

第1部 めざす“とちぎ”の姿

第1章 “とちぎ”を見る

第1節 時代の潮流	2
1 少子高齢化・人口の減少	2
2 暮らしと意識の多様化	3
3 地域社会とコミュニティの変化	4
4 環境の保全、資源・エネルギーの有効活用	5
5 グローバル化	6
6 高度情報化社会の進展	7
7 地域経済の発展と雇用の確保	8
8 改革の時代	9
第2節 “とちぎ”のかたち	10
1 “とちぎ”の可能性・潜在力	10
(1) 恵まれた県土	10
(2) 豊かな自然環境	11
(3) 受け継がれていく優れた文化	12
(4) 豊かな食料基地	13
(5) 活力ある産業集積	14
(6) 社会を担う人材	15
2 人口、経済などの見通し	16
(1) 人口減少時代を迎える“とちぎ”	16
(2) 安定した経済を維持する“とちぎ”	17

第2章 “とちぎ”を動かす

第1節 “とちぎ”の将来像	19
第2節 将来像実現のために	20
1 “とちぎ”づくりの基本姿勢	
～「新たな“公(おおやけ)”を拓く」～	20
(1) 県民一人ひとりが主役の“とちぎ”	21
(2) 県民が協働する“とちぎ”	21
(3) 地域が自立する“とちぎ”	21
2 5つの基本目標	22
第3節 県土の姿・とちぎデザイン	24
1 県土づくりの基本方向	
－国土交流拠点“とちぎ”－	24
2 “とちぎ”のデザイン	25
(1) コリドールネットワークの強化	25
(2) 特色ある地域づくりと交流・連携	26
(3) 広域交流・連携	26

第2部 県政の基本方向

第1章 重点テーマ

1 “とちぎの人間力”を高める	30
2 社会全体で子育てを支える	32
3 個性あふれる地域を創る	33

第2章 基本政策

各施策の読み方	34
基本目標1 知恵にあふれ心豊かな人づくり〔教育・文化〕	
政策11 多様な能力をはぐくみ、心豊かでたくましい青少年を育成する	37
政策12 生きがいとうるおいに満ちた人生を実現する	51
基本目標2 いのちをやさしく見守る社会づくり〔人権・保健・医療・福祉〕	
政策21 一人ひとりを尊重し、共に参画する社会を築く	59
政策22 互いに支え合い、共に生きるあたたかな福祉社会を築く	65
政策23 健やかで安心な生活を守る	75
基本目標3 確かな技術と創造性に富む産業づくり〔農林・商工サービス・労働〕	
政策31 魅力ある農林業を確立する	83
政策32 知恵と技術による商工サービス業の振興と雇用の安定を図る	93
基本目標4 快適でにぎわいのある交流地域づくり〔社会基盤・観光・国際化〕	
政策41 快適で活力ある暮らしの基礎をつくる	103
政策42 魅力とうるおいのある生活空間をつくる	113
政策43 にぎわいとときめきにあふれた地域社会をつくる	125
基本目標5 安心の暮らしを支える環境づくり〔環境保全・防犯・防災〕	
政策51 豊かな環境を守り育て、地球にやさしい循環型社会を構築する	135
政策52 安全な暮らしを守る	149
政策53 災害・危機に強い県土づくりを推進する	157

第3章 新たな自治の基盤づくりのために

1 “県民との協働による県政”を推進する	162
(1) 県民とのパートナーシップの構築	162
(2) 積極的な協働の推進	163
2 “地方分権時代をリードする県政”を推進する	164
(1) 市町村重視の県政の推進	164
(2) 地方分権時代に向けた積極的な対応	165
3 “効率的で効果的な県政”を推進する	166
(1) 選択と集中による業務の推進	166
(2) 職員と行政組織の活性化	166
(3) 持続可能な財政基盤の確立	167

第3部 “とちぎ”づくりプログラム

基本目標1 知恵にあふれ心豊かな人づくり	170
基本目標2 いのちをやさしく見守る社会づくり	180
基本目標3 確かな技術と創造性に富む産業づくり	193
基本目標4 快適でにぎわいのある交流地域づくり	205
基本目標5 安心の暮らしを支える環境づくり	220

資料編

1 市町村の振興計画等一覧	238
2 部門別の各種計画一覧	242
3 「とちぎ元気プラン」の策定経過	243
4 栃木県総合計画懇談会	244
5 県民意見の反映等	246
用語索引	248